

第8回 明日の西湘海岸を考える懇談会

神奈川県の海岸保全対策事業の概要

神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河港課

令和6年1月26日(金)

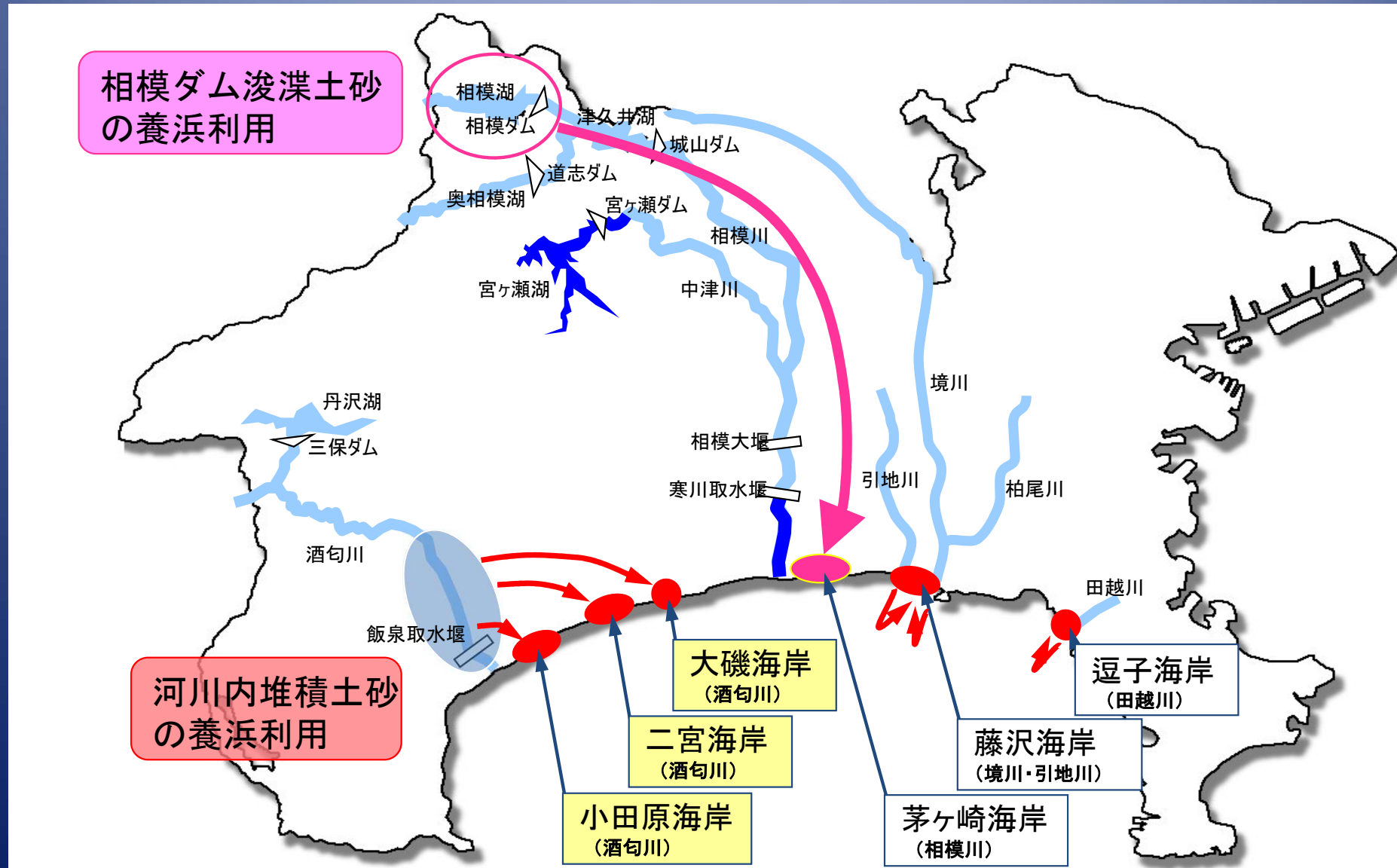
県の海岸保全対策事業の概要



養浜の取組み状況

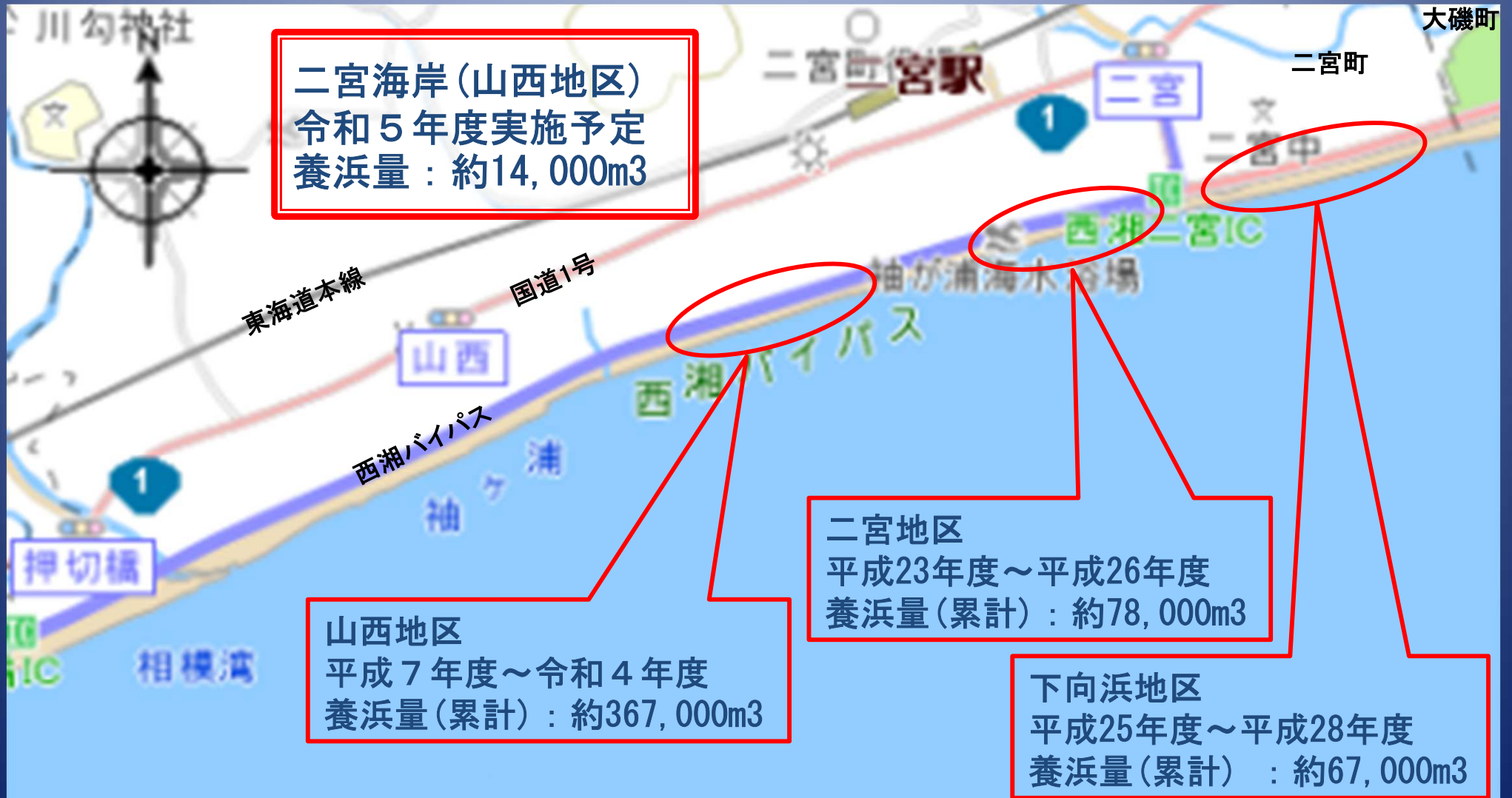
県では、平成23年3月に策定した「相模湾沿岸海岸侵食対策計画」に基づき、山、川、海の連続性をとらえ、ダムや河川内の堆積土砂等を利用し、養浜を主体とした侵食対策に取り組んでいます。

また、本計画は、策定から10年を迎え、より効果的な侵食対策を進めるため、令和3年3月に改定しました。



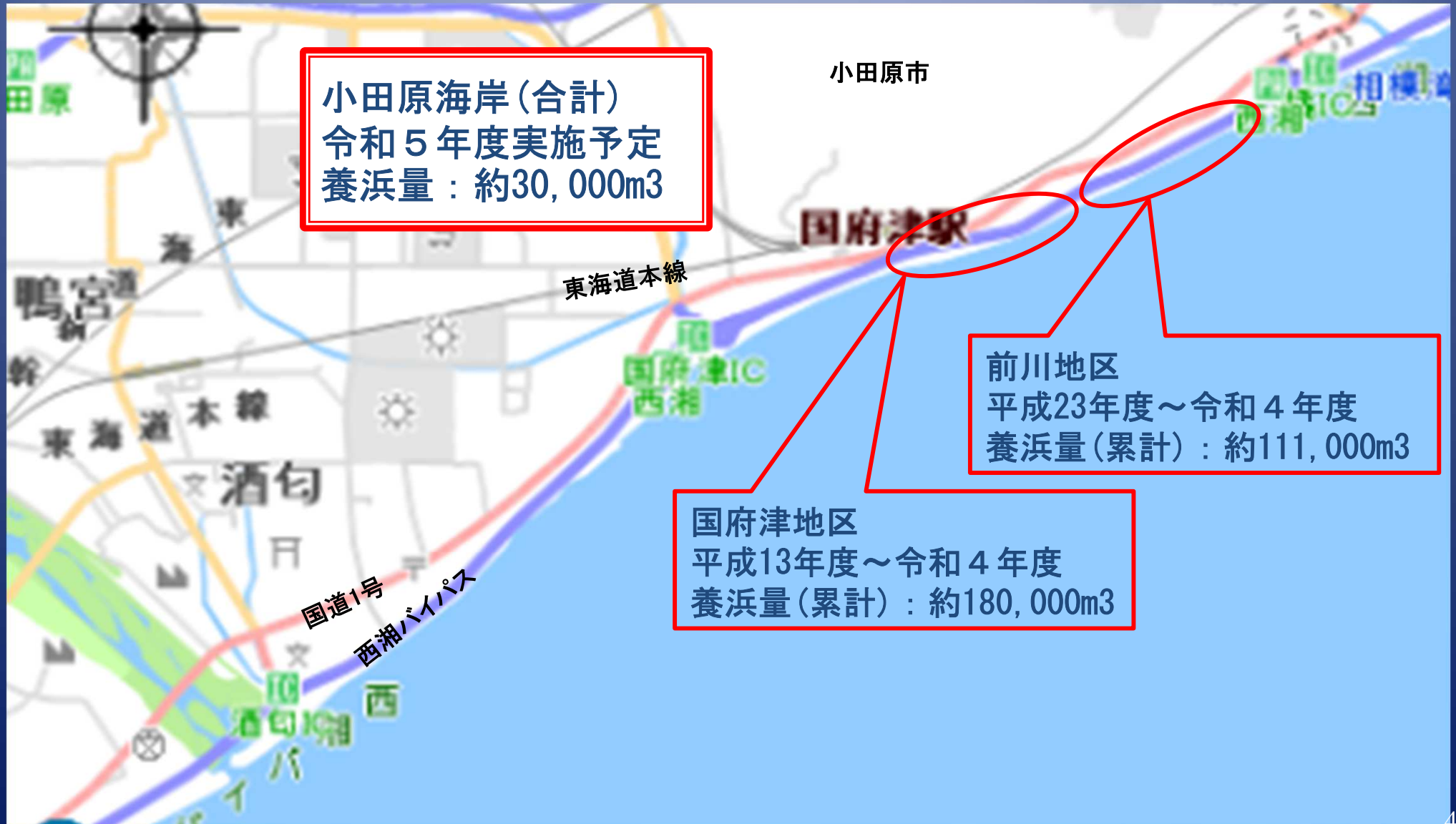
二宮海岸の養浜事業

二宮海岸では、下向浜地区、二宮地区、山西地区の3地区で養浜を実施しています。
令和5年度は、二宮海岸の山西地区に約1万4千m³の養浜を実施する予定です。



小田原海岸の養浜事業

小田原海岸では、国府津地区と前川地区の2地区で養浜を実施しています。令和元年台風19号では、背後地で越波被害を受けたことを踏まえて、令和3年度から養浜量を大幅に増やし、令和5年度も合計約3万m³の養浜を実施する予定です。



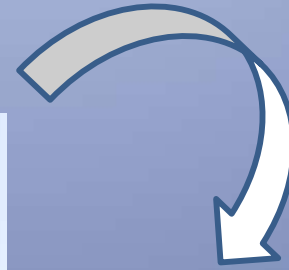
令和5年度の小田原海岸(国府津地区)養浜状況

国府津地区では、令和5年5月から8月に養浜を実施しました。

施工前



令和5年5月



施工後



令和5年8月

令和5年度の小田原海岸(国府津地区)養浜状況

施工前

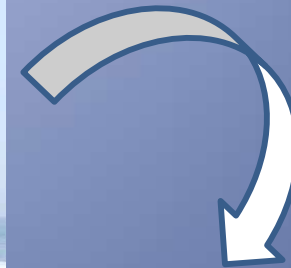


令和5年5月



令和5年8月

施工後



流出状況



令和6年1月

小田原海岸(前川地区)の標柱設置状況

前川地区では、標柱(目盛り)を西湘バイパスの橋脚に約500メートル間隔で計3箇所設置し、月1回の海岸パトロールを行う際に砂浜の高さの変動を確認しています。



令和5年3月



小田原海岸の養浜材ふるい分け状況

養浜材として飯泉取水堰の浚渫土砂等を利用しており、大きな礫をふるい分けして取り除いたものを、簡易洗浄しています。

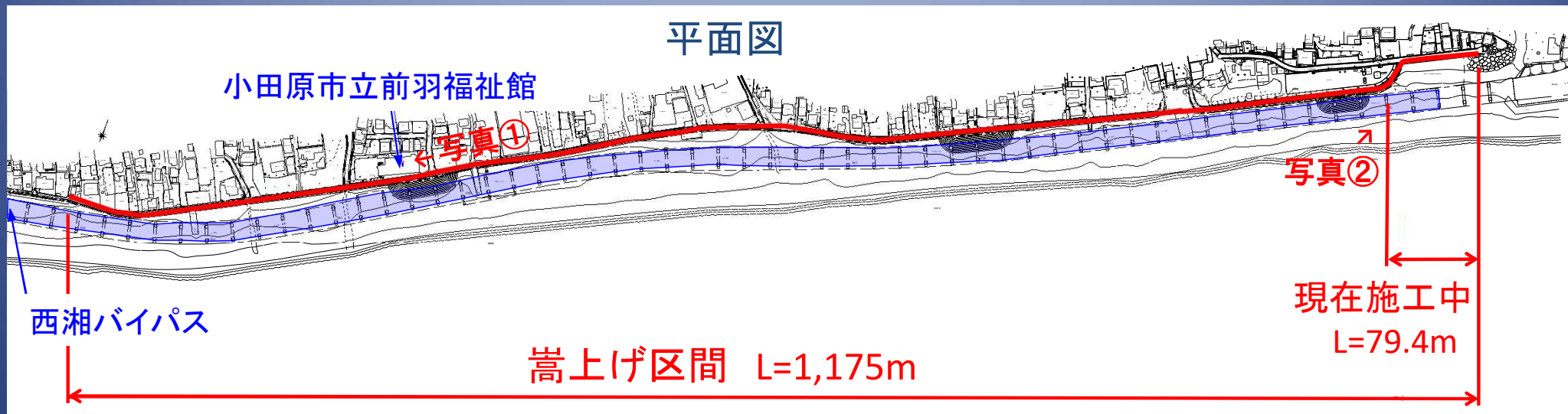
作業ヤードでの
ふるい分け実施状況



小田原海岸(前川地区)の護岸改良事業

令和元年台風19号では、背後地において越波被害を受けたことから、護岸の嵩上げを進めています。

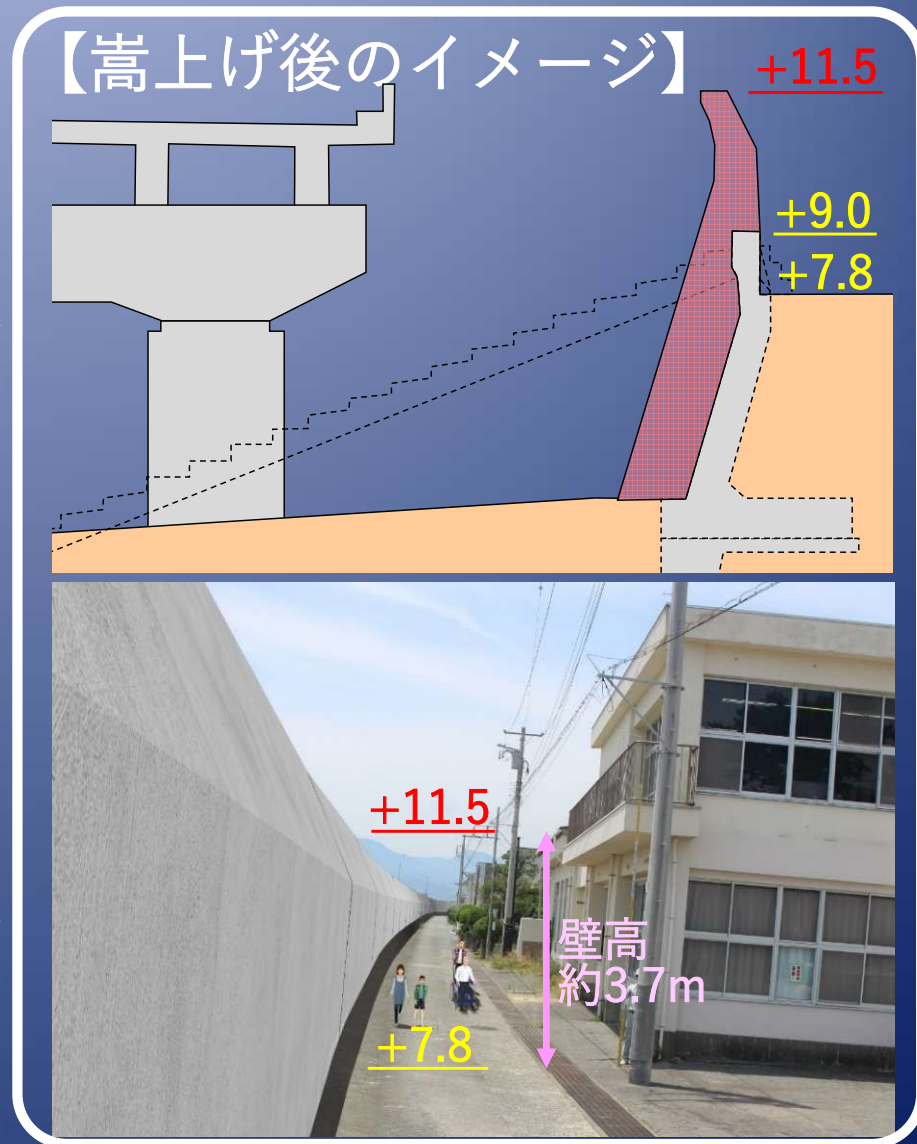
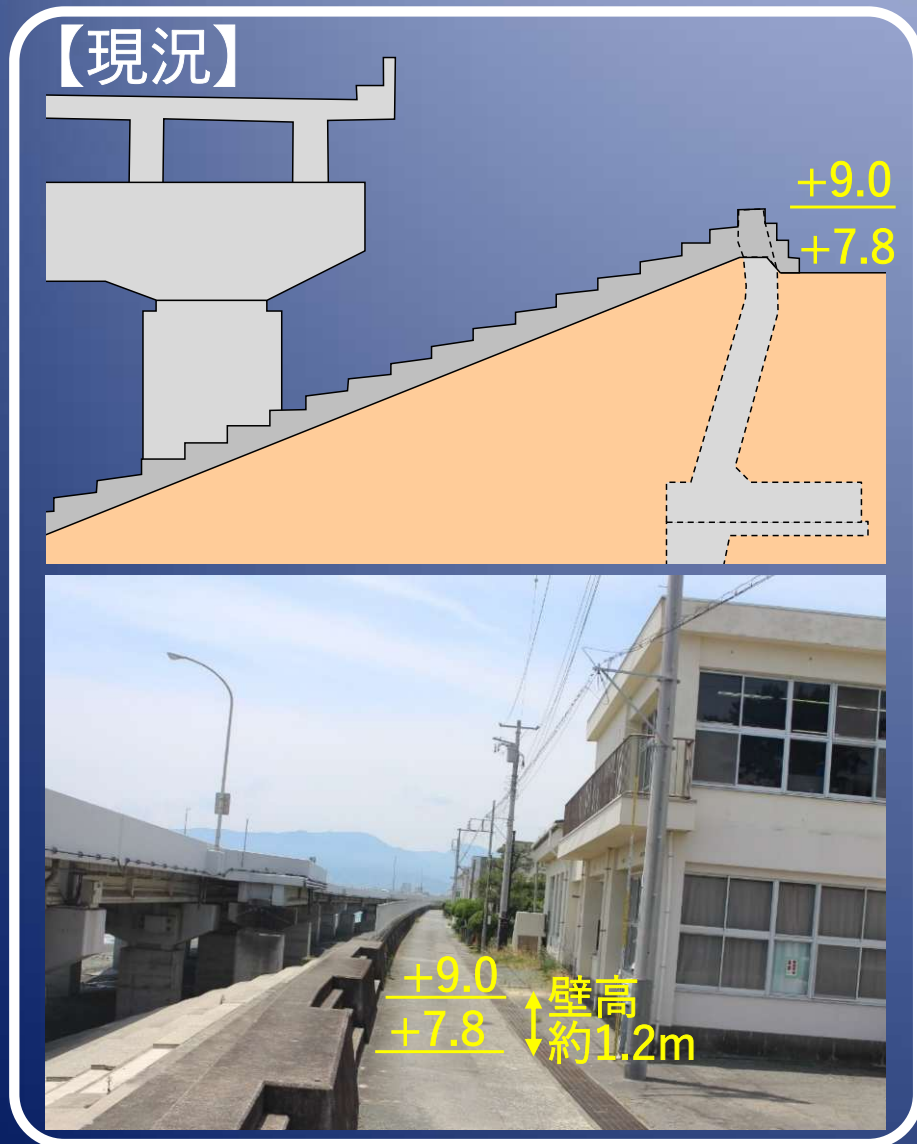
平面図



小田原海岸(前川地区)の護岸改良事業

事業の実施に当たっては、計画段階から地元関係者等との合意形成を図り、また、近接する西湘バイパスの道路管理者との調整を行い、早期完成を目指します。

前川地区の基本断面



小田原海岸(前川地区)の護岸改良事業

今回の嵩上げに伴い、地元関係者等から「海岸の状況が見えるよう工夫してほしい」との意見もあったことから、防潮窓の設置を検討しています。

防潮窓の事例(宮城県気仙沼市)



第8回 明日の西湘海岸を考える懇談会

神奈川県の海岸保全対策事業の概要

神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河港課

令和6年1月26日(金)